

小学2年 算数 1学期のまとめ

1000までの数(1)

① 数のあらわしかた

百を2こあつめた数を二百といい、200とかく。

三百と十六をあわせた数を三百十六といい、316とかく。

200の百のくらの数字は2、316の百のくらの数字は3である。

また、百を10こあつめた数を千といい、1000とかく。

1000までの数(2)

① 数の大小

百のくらの数字をくらべる。数字が同じときは、十のくらの数字、一のくらの数字とじゅんにくらべる。

② 大小のしるし

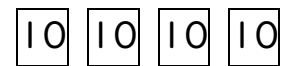
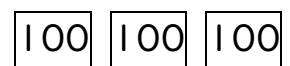
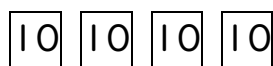
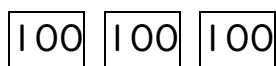
385が254より大きいことを、 $385 > 254$ とかく。

385が431より小さいことを、 $385 < 431$ とかく。

③ なん十、なん百の計算

なん十やなん百の計算は、10や100のまとまりがいくつ分になるかを考えて計算する。

$$\text{れい: } 300 + 40 = 340$$



$$\text{れい: } 650 - 50 = 600$$

